ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2630 2015-2016

# Governor's Monthly Letter

6
2016 JUNE Vol.12





PHOTO：鈴鹿市観光協会提供

世界へのプレゼントになろう

四季風景 in SUZUKA

○ほたるの里・佐佐木信綱記念館と卯の花の里
鈴鹿市西庄内地区では，自然生息しているホタルの鑑賞を楽しむ事が出来ます。毎年多数のほたるが夜空に舞い，これらは，餌などの放流も行わず自然生息しております。
歌人であり，国文学者として有名な佐佐木信綱は，鈴鹿市が生んだ偉人としても知られています。この佐佐木信綱記念館には，第1回の文化勲章をはじめ，信綱の著作や遺品を展示する資料館・生家・蔵・文庫があります。

## ガバナー月信

国際ロータリー第2630地区
2015-2016年度 ガバナー岡田信春

ガバナー事務所
〒513-0809 三重県鈴鹿市西条4-20
ギャラリー オカトモ102
Tel：059-381-2630 Fax：059-381-2631
E-mail:1516@rid2630.org

Rotary

## CONTENTS

過去、現在・今、行動するロータリアン

●2015-16年度 第2630地区ガバナーメッセージ
●78クラブ会長挨拶
●活動報告
●国際ロータリー第2630地区 出席報告
●会員動静報告
●活動報告

第2630地区のページは
スマートフォンでも
ご覧いただけます。

# 「感謝」この一年、本当にありがとうございました。

## 「ロータリー親睦活動月間」によせて



2015-16年度
RI第2630地区ガバナー
岡田 信春

締め切りの関係上、本稿は4月半ばに執筆しております。東日本大震災の悪夢さめやらぬうちに、今度は熊本で大地震が発生しました。第2720地区ロータリアンの皆さんをはじめ、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平穏な生活を取り戻せますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、6月は「ロータリー親睦活動月間」です。ロータリー親睦活動とは、共通の趣味や職業をもったロータリアンが、RIの承認を受け、国境を越えて結成したグループによる活動プログラムを指し、釣り・マラソン・ロータリー歴史・医師・大会参加者等々、そのジャンルは多岐にわたっています。残念ながら、日本人が主になって運営しているグループは、「碁」他、数は少ないようですが、共通の趣味・職業を通じて、世界各国のロータリアンと親睦をはかる絶好の機会となりますので、ぜひ一度ネットで検索していただき、面白そうな活動がありましたら積極的に参加してみてください。国際理解と親善を推進するにあたっては、できるだけ多くの人に接することが重要です。

一方、各クラブでも、様々な形で親睦活動に取り組んでおられることと思います。我が鈴鹿シティ RCでも、移動例会として、お花見・花火見物・紅葉狩り・クリスマスパーティー等、四季折々の風情を会員・家族とともに味わい、あるいは、野球・テニス・ツーリング・競馬観戦他、同好の士が集まり、学生時代の部活さながら親睦活動にいそしんでいます。かく言う私もゴルフ部長の任にあり、この一年間は少々休みがちでしたが、7月以降は積極的に顔を出す予定で、今から楽しみにしています。こうした活動は、皆を自然と笑顔にし、友情の扉を開くきっかけになりましょう。そして、親睦を深める機会は、例会をはじめロータリー活動のあらゆる場面に用意されています。寛容の精神をもって互いに切磋琢磨し、自己改善をはかることで、ともに奉仕の心を育む親睦が深まるのです。

唐突ですが、皆さんは、スティーヴン・キング原作のアメリカ映画「スタンド・バイ・ミー」をご覧になったことがありますか?ラストシーンで記された「あの12歳の時のような友達はもうできない。もう二度と……」のメッセージには、観た人だれもが、自身の帰らざる日々を重ね合わせ、切ない気持ちになったはずです。でも大丈夫です、ロータリーでなら。たとえ何歳であろうと、純粋に心を通じ合える友達が、いつでもできるのですから。

**RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」のもと始まった2015-2016年度もいよいよ最後の月となりました。おかげさまで、この一年間、地区内外の多くのロータリアンに出会い、親睦を広めることができました。今後とも「今、行動するロータリアン」として、奉仕を実践していく所存ですので、よろしくお願いします。第2630地区の皆さん、特にそばで支えてくれた鈴鹿シティ RCの皆さんの友情に感謝申し上げ、ガバナーメッセージの結びといたします。**

# 一年間のロータリー活動を振り返って



## この一年を振り返って

岐阜ロータリークラブ
会長　小野 幸満

昨年創立80周年を迎えた岐阜ロータリークラブの諸先輩が築いてきた歴史と伝統を継承し、岐阜ロータリークラブならではの「親睦と友愛」を基点とした運営を心がけてきました。日本の伝統文化である茶会を会員の井奈波神社境内にある茶室「水月亭」を活用しクラブ会員有志が「水月会」を立ち上げ、11月に第1回の「水月茶会」を開き、定期的に茶会を催すことになりました。

そして、岐阜県出身の故矢橋亮吉氏が明治37年岐阜市に書生薫陶の道場として建てた施設「楠堂」の跡地はNTT西日本の中にあって、その後岐阜市立図書館として活用され、移転するまで教育文化の拠点と情報通信の拠点となった縁を後世に残すため会員のNTT西日本岐阜支店がメモリアルマンホールを設置しました。この「楠堂」に関わる人の中に3人の岐阜ロータリークラブのメンバーがおり、このように岐阜ロータリークラブならではの社会奉仕活動が出来た年でした。



## 今年度を振り返って

岐阜西ロータリークラブ
会長　塩谷 義憲

本年55周年を迎え、会員のみで京都への日帰り例会を行いました。親睦がより深まったと思っております。天安RC50周年記念例会への参加もいたします。

会員増強については55名のままで変わらず、会員の皆様方にも紹介もままならず苦労をしております。

我がクラブはこれまで単年度での事業を中心に考え活動してきており、今後中長期的な活動が必要であると思っております。

今期より会費を2万円上げさせていただき、赤字の補填ということにします。

次年度の活動に引継ぎをお願いして一年を終えたいと思います。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜長良川ロータリークラブ
会長　髙井 宏康

RI会長K.R."ラビ"ラビンドラン会長の「世界へのプレゼントになろう」、RI第2630地区　岡田信春ガバナーの「過去、現在・今、行動するロータリアン」のテーマを踏まえて、当クラブの第51期のクラブテーマを「会いたい仲間のいる楽しいクラブ、その仲間はすべて行動するロータリアン」と致しました。

今年度、当クラブは創立50周年を迎え、その記念式典を岡田ガバナーや多くの役員の皆様又、姉妹・友好クラブの台湾新竹RC、韓国安東RC、石巻南RC等、内外3つのクラブから等、多くのご来賓の皆様ご出席のもと大成功のうちに挙行する事が出来ました。

また、同時に実施した50周年記念事業のメモリアル奨学金制度の設立、金華山麓日中友好公園への50周年記念樹　枝垂桜の植樹、岐阜市への絵画の贈呈、石巻市営羽黒山公園への友好クラブ締結の記念碑の設置と枝垂桜の植樹など、今年度盛り沢山の行事も無事成功のうちに終える事が出来ました。

我が岐阜長良川ロータリークラブの会員の皆様が、それぞれ個性豊かな行動するロータリアンの集まりだという事を深く認識させて頂いた一年でした。無事、会長職を終えさせて頂けた事に深く感謝いたします。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜北ロータリークラブ
会長　松野 秀計

会長職を務めさせていただき1年。あっという間に過ぎて行ったというのが正直な印象です。

会長職の大半の仕事は会長エレクトの時がメインで、実質この一年はその準備された内容をトラブルなく運営していくことと、毎週のスピーチが最大の任務でした。

毎週の例会は必ず私のスピーチからスタートするので、いかに面白おかしく話をし、和んだ雰囲気で例会が開始できるか、これは会長にしかできない大切な仕事だと思います。

この一年、目標に掲げてきたことが達成できたり出来なかったり、いろいろありましたが、何よりも会員の皆様が元気で、笑顔で、楽しく例会に参加していただいていることが、とても良かったと思っております。

この1年間、支えてくださった幹事の小泉さん、また会員の皆様、本当にありがとうございました。



## 一年間を振り返って

岐阜中ロータリークラブ
会長　加納 永一朗

今年度、岐阜中ロータリークラブは創立25周年を迎えました。

節目の年度に会長職を仰せつかり、身の引き締まる思いと同時に当クラブの歴史の中で諸先輩達が築き上げた功績を受け継ぎ、この重責をひしひしと感じた一年間でありました。この一年間の私の会長テーマとして、やはりまず最初に25周年事業を成功させることが最大のテーマでした。お陰様で25周年実行委員長をはじめとする実行委員会の方々や、当クラブのメンバーが心を一つにして行った結果、岐阜市長をはじめとする多くの方々に参加していただき盛大に成功させることができました。

また、この事業により更なる会員相互の世代を超えた親睦が深められ、中長期ビジョンを踏まえてのリスタートとなりました。

本当にこの一年間を振り返って、メンバーの方々や様々な方々の支えに感謝すると同時に、ロータリアンであることに幸せを感じる一年でありました。本当に有難うございました。



## ロータリー活動を振り返って

岐阜南ロータリークラブ
会長　浅野 隆士

60周年記念行事計画遂行のために実行委員会を立ち上げ、岐阜南ロータリークラブのあり方が検討され、歴史あるクラブに新風を吹き込み、活力を取り戻すには、まず会員増強が目標となりました。4月現在11名の新会員を迎えることができたことは、大変喜ばしい事になりました。

また、60周年記念事業として、「響き 奏で 翔べ」ホタルサミット2015を開催します。会場は、みんなの森・ぎふメディアコスモス「せせらぎの並木 テニテオ」で5月にはホタルが乱舞する予定です。5月21日に、第一部シャボン玉遊び・組細工等そして例会、第二部沖縄踊り・マジック等のイベントを開催いたします。この岐阜南ロータリークラブの社会奉仕活動が市民の皆さんにお役に立てばと思っています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜東ロータリークラブ

会長　桑原 一男

「徳不孤　必隣有」私たちは、ロータリアンとして今まで以上に徳を積み、その姿を一人でも多くの市民の皆様に認識していただこう。一年間、笑顔を忘れることなく、クラブの全員がともに手を繋ぎ歩んでいこう。私の年度はこの言葉から始まりました。やがて一年が過ぎようとしております。振り返れば、多くの出来事が走馬燈のように思い出されます。楽しきこと、辛きこと。その全てが研鑽の一年でした。第2630地区ガバナー岡田信春様、岐阜Bグループガバナー補佐渡辺敏昭様、そして当クラブ杉山敏樹幹事をはじめとする理事役員並びに全ての皆様、本当にありがとうございました。衷心より…感謝!



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜東南ロータリークラブ

会長　岡部 賢明

昨年、創立40周年を迎えるにあたり、「40周年・会員40人」を目標に会員増強に没頭してきたが結果が出せなかった事の反省もあり。クラブの伝統を継承するには会員の絶対数が必要との認識のもと、危機的状況を克服するため、恒久目標ではあるが、あえて『会員増強なくしてクラブの発展なし』・『活力的なクラブ運営が会員増強に繋がる』を最大のテーマとして取り上げ、純増6名という結果を出すことができ、ホッとしているところです。記念すべき「第2000回例会」には3名の創立会員、6名の新会員と多数の家族の参加により観桜家族例会を盛大に済ませることができ、肩の荷が下りた気にもなりました。体制は整いつつありますので、活力的なロータリー活動は次期にバトンタッチしたいと思っています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜加納ロータリークラブ

会長　林 秀明

第39期会長を無事終了できましたこと、ありがとうございました。

R1会長テーマ「世界のプレゼントになろう」

自分にないものを持っている人。自分の良い所を引出し、それを人生で生かす道を見つけてくれる。実践にあたり、地区補助金を活用させていただきました。

主な活動として、障害者と伝統文化へのふれあいと市民交流推進の為のボランティア活動、又補助金事業とは別に継続事業として岐阜天文台において、天文教室の開催（中学生）、岐阜県ジュニアゴルフトーナメント大会の開催（小学生・中学生・高校生）を実行いたしました。おかげさまで岡田ガバナーの行動するロータリアンの方針を、当クラブ全体で成果を収める事ができましたのでご報告致します。



## 一年を振り返って

岐阜エトスロータリークラブ

会長　堀井 利通

時の経つのは早いものです。一年があっというまに過ぎてしまいました。少人数の小さなクラブですが、当クラブの良いところは大変風通しが良いことです。楽しく活力ある活動をしていくことができました。当初の重点目標と考えていた会員増強と維持では、3名の増強と今現在退会者0名で推移しています。これからも会員増強に力を入れ、まず20名の会員数をめざしていきたいと考えています。

また、ロータリー財団への寄付額地区目標である1人当たり150ドルを、会員の協力を得て達することもできました。

ほか、人道的事業などは当初のプログラム通り実施していきました。

岡田ガバナー、地区役員様の御指導のおかげと感謝し御礼申し上げます。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜城ロータリークラブ

会長　澤田 尚昌

今年度を振り返ると3つのクラブと合同例会を行い、市内の多くのクラブの会長方々と意見交換をした感じです。私のクラブは20名以下のクラブですが、改善点を見出す事に注意してきました。

新入会員を集める事も大切、退会者を出さない事も大切と思い、退会防止について聞いた点を実行するとその効果が出てきた事に驚いています。親睦は忘年家族・遠征例会の他に、節分・観月例会、鮎を食す会、松茸を食す会など、社会奉仕は境川清掃を除いて新荒田川清掃、けやき並木清掃を親クラブと共に行い、これが良い方向に団結心を高めてくれます。長期計画委員会を立ち上げ、無駄のない運営を目指す事を申し合わせました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

岐阜中山道ロータリークラブ

会長　吉田 正雄

今期は、節目の20期の2度目の会長を就任する事になりました。この20年間の軌跡は、10周年記念事業として、JR岐阜駅に大型ステンドグラスの設置寄贈を始めとして、禁煙マンガ本の配布、15周年記念はクラブの結束と親睦のために記念旅行を実施、継続事業として、児童育成園の子供達とのケーキ作り、岐阜中山道ロータリー杯ジュニアサッカー交流大会など、これら以外にも数々な奉仕活動を行ってきました。今年度も継続事業を進め、クラブのさらなる発展を進め、会員増強に努力し、初心に戻り新たなる改革をクラブの為に遂行したいと思います。また、今年度も昨年の会長の会員増強を優先課題としていましたので、引き続き会員増強に力を入れたいと思います。今年度は、CLPの導入、企画委員会、クラブ管理委員会、奉仕プロジェクト委員会を発足してクラブの活性化を図り、継続事業と社会奉仕活動を行い、対外的にアピールして、クラブの存在感を地域の人々に高め、他クラブとの交流をして、多くの人との親睦を深める為に、今年度は3クラブ合同例会を開催、社会奉仕活動として、加納城跡加納公園の清掃を企画しました。最後に皆様のご支援とご協力をお願いします。



## ロータリーは「いい出会い、いい人生」

大垣ロータリークラブ

会長　野原 扶二男

今期は大垣ロータリークラブ第65期。例会や親睦会を楽しみ、Enjoyロータリー「いい出会い、いい人生」ー大垣ロータリーでよき友と出会い良き仲間をつくろうーをテーマに活動して参りました。一年間は長いようで短く、もう会長職という大役を終えようとしています。理事役員の皆様、各委員長、会員の皆様にご協力をいただき明るく楽しいクラブ運営ができましたこと感謝申し上げます。会員増強については、今年度7名の新会員を迎えることができ、1月には90名の会員数となり期初の目標を達成することができました。又、青少年交換学生の受入や、継続事業として地元大垣市の緑化推進事業に協賛を致しました。I.D.Mは年4回開催し、毎回25～30名、第4回目（最終回）は47名出席という大盛況となり、先輩と新会員の楽しい語らいの場、教育の場となりました。例会の会長挨拶も一年を通じて一つのテーマを持ち乍らその時々の話題を考え、あまり堅苦しくなく、時には笑いを誘う工夫を重ねて参りました。若い会員も増えて更に明るく大変活気のあるクラブになっていると思います。夜の例会も増やし親睦活動、S.A.Aの皆様には大変お世話になりました。おかげで会員相互の交流を大いに深めることができたと思っています。会員の皆様のご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

大垣西ロータリークラブ

会長　早野 泰弘

今期はRI、地区の活動方針を受け、会員の増強・維持に重点を置いた活動、また、当クラブ会員の三輪高史ガバナー補佐とも連携、協力体制も取りながらの活動を行ってまいりました。スタートの7月には会員の増強を狙ったオープンファミリー例会を開催しました。8月には納涼例会があり、当クラブの伝統である世代を超えた和気藹々とした親睦を深めることができました。9月に開催されたIMではクラブ全体で協力させていただくと共に、続いての10RCガバナー公式訪問例会ではホストクラブを務めさせていただきました。12月の年忘れ家族会、4月の春の家族会では家族の方たちも含めた親睦。1年を通して例会も含め充実した活動が展開できたと思います。



## 主役はあなたです

本巣ロータリークラブ

会長　加藤 伸明

今年度クラブの会長テーマを「主役はあなたです」としました。近年の我がクラブの姿は「力強さ」に欠ける点があると感じていました。会員が自分の持ち場で活発な活動を展開することが少なく、プログラムのマンネリ化や、誰かがやってくれるだろうという思いがあると感じていました。そこで機会を捉えては会員一人ひとりが主役となるよう求めました。

RI会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」も地区の「過去、現在・今、行動するロータリアン」もこの停滞感を打ち破る原動力になったと感じています。様々な奉仕、そして親善、親睦の場面で会員が文字通り主役となって活動を展開し、増強についても4人の新会員を獲得できました。この思いを持続し次年度に引き継ぎたいと願っています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

羽島ロータリークラブ

会長　南谷 茂伸

武田幹事はじめ理事役員の皆様、会員の皆様のご協力のお蔭をもちまして、2015-16年度羽島ロータリークラブの活動も概ね問題もなく終点を迎えようとしています。振り返ってみれば、2014年11月に次年度会長として地区財団研修セミナーに参加をしたのを皮切りに、次年度の準備が始まりました。活動計画書が出来上がるまで地区研修やクラブ内の打ち合わせ会などを重ね、当年度の初回の例会を開催の運びになった時には、ああこれで半分ぐらいは終わったなぁとほっとしたことを覚えています。会長になって地区の研修へ出る機会も増え、岐阜西濃グループの9RCの会長様等他クラブの皆様とも交流ができ、視野が広がり見聞を深めることもでき充実した時間を過ごせたと感じています。貴重な経験をさせていただき、幹事をはじめ会員の皆様に感謝申し上げます。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

不破ロータリークラブ

会長　近藤 光章

会長に就任してすぐ8月に、青少年奉仕活動の一環として今年で3回目の「中学生の英語による『わが町自慢』スピーチコンテスト」を実施しました。不破郡内4中学の生徒24名の参加がありました。年々生徒さんの実力がレベルアップしているように感じます。また、午後には地区補助金のプロジェクトとして、異文化交流会を開催しました。スピーチコンテストに参加した生徒さんと家族、友人、学校関係者を招き、在住外国人の方5名とロータリアンも出席し、異文化に触れ、理解してもらおうというねらいでした。立食形式で軽食を摂りながらの交流会で、生徒さんたちも英語で外国人との会話を楽しんで、おおいに盛り上がりました。これからのグローバル社会の中で、国民性、文化、安全意識の違いなどを理解してもらういい機会であったと思います。今期の一番の仕事がありました。それは不破RCと不破の関RCとの合併問題であります。9月から11月にかけて、長期委員会を中心に合併協議委員会を結成し、協議を何度も繰り返し、11月には不破RCの全員協議会を開催し、合併が決定しました。1月7日の合同新年例会に於いて、三輪ガバナー補佐を立会人にお願いして合併調印式を行い、平成28年7月1日より、新星不破ロータリークラブとして出発することになりました。



## ロータリー活動を振り返って

大垣中ロータリークラブ

会長　種田 文彦

会長をして良かった点を2つ上げたいと思います。

一つ目は会長職で大変なのは毎週のあいさつです。業界のお話をしても専門的になり面白くもありません。そこで苦肉の策として「今日は何の日」シリーズでいくことにしました。PCで例会日を入れますと、その日に起きた世界や日本で発生した出来事が簡単に検索されます。そこから話題を膨らませて調べ始めると結構時間がかかりました。逆に色々な事が分かり勉強になりました。

2つ目は他のクラブの人とお会いする事が出来、お付き合いが始まったりしました。ロータリアンという安心感があるからではないでしょうか。

会長としてクラブへの貢献度は疑問が残りますが、自分なりに最善を尽くしたので達成感はあります。1年間本当にありがとうございました。



## この一年を振り返って

大垣センチュリーロータリークラブ

会長　寸田 公治

当クラブは、前年度に25周年を迎え、若い会員も多く非常に活力あふれたフレンドリーな雰囲気のクラブです。私は会長としてこの1年間、当クラブの素晴らしさを継承すべきと思って、「有意義で、楽しいロータリー」を目指して努力させて頂きました。そして今、会員の皆様方の暖かいお力添えのお陰で、無事、有意義に1年間を終えようとしています。本当に有り難いことと深く感謝し御礼申し上げます。私たち大垣センチュリーRCは、将来を見据えた「次世代の育成」をメインテーマとして2つの事業を行っています。毎年3月に、大垣市内10校の中学校より各校4名の生徒が参加して、計40名の生徒が上石津の緑の村で1泊2日して、「みんなで語ろう楽しい中学生の集い」を開催させて頂き、今年で25回目を迎えました。又、大垣女子短期大学の音楽担当の生徒の方には、日頃の練習の成果を発表する場として、当クラブで年4回コンサート例会を開催させて頂き、その例会も今年の2月で100回目を迎える事になりました。さらに、昨年9月には博愛会病院、昨年12月には徳洲会病院にて、患者や市民の皆さん方を対象に、コンサートを開催させて頂きました。今後も、大垣センチュリーRCは、フレンドリーな雰囲気で、次世代の育成に力を入れて、地域社会を良くする活動に取り組んで行きたいと考えております。一年間、本当に有り難うございました。



## ロータリー活動を振り返って

岐阜淡墨ロータリークラブ

会長　髙木 幹男

私たちのクラブは、今期もっとも少ない会員数でのスタートとなりました。しかし、「今 挑戦出来ることは 今 挑戦しよう!」「今 行動出来ることは 今 行動しましょう!」をクラブテーマとして活動してきました。10月には、療育医療施設の子どもたちのために「ロータリー文庫」として大きな絵本を寄贈し、沢山の子どもたちの笑顔にふれました。また、11月にはチャリティー例会として「ぜんざい」の販売をしました。家族の温かさを知らない児童養護施設の子どもたちとのふれ合いは、改めてロータリー活動の重要性と未来のある子どもたちの支援の重要性を感じました。今後も継続し、青少年の育成・支援になる大切な活動と考えていきます。



## 一年を振り返って

岐阜サンリバーロータリークラブ

会長　今津 美憲

羽島ロータリークラブを親としてクラブ創立23年。私も入会をさせていただいて23年目。「ロータリークラブとは?」何となく過ごしてきた日々ではありましたが、創立メンバー最後の会長として歩んできた1年間。各種の研修会などで勉強させていただいて“ロータリーの目的”に示されていることが多少なりとも解かったような気がします。まず、取り組んだのは、クラブを地域社会に知っていただくためにはとの思いで、活動内容をポスターにしてみました。地域の中での会合にはとても役立ったと思っています。また言葉以上に理解を得たように感じます。地区補助金事業には、小学生が取り組む「立野御殿萬歳」を申請させていただきました。初の申請とはなりますが、地域とのつながりを考えるには絶好の機会だと思います。青少年育成としてインターアクトとの合同例会など、実に多彩な日々に出会いました。会員とは異なり会長としての自覚をもって活動すると見えるものが少し大きく感じるようです。副会長・幹事の暖かいサポートもあり大変にありがたい充実の一年間でした。このような時間を頂けたことを皆様方に感謝いたします。ありがとうございました。



## この一年間を振り返って

不破の関ロータリークラブ

会長　傍嶋 雅徳

残すところ、例会もあとわずかとなりました。私自身、よくやってこられたと思います。これもひとえにクラブ会員のご協力・ご支援の賜物だと感謝しています。ありがとうございました。本当にお世話になりました。今年はクラブのテーマ「クラブの友愛、そして未来へ」を掲げ、2630地区、岡田ガバナーの方針「過去、現在・今、行動するロータリアン」のもと行ってきました。まさしく今の不破の関ロータリークラブそのものであります。お互いが共感しあい、友愛の気持ちをもって行動するロータリアンになりました。親クラブである、不破ロータリークラブ様のご理解、ご協力のもと、合併することとなり、1月7日の合同例会におきまして、合併調印式を三輪ガバナー補佐立ち合いのもと行ないました。その節は大変お世話になりました。この合併は、発展的合併と位置づけもっともっと会員増強に力を入れたいと思います。不破の関ロータリークラブは22年間の歴史にピリオドを打ちますが、われわれロータリアンは不滅です。さらなる発展を期待いたします。最後の会長として重責ではありましたが、ご協力ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

多治見ロータリークラブ
会長　佐藤 円一郎

「奉仕の実践から」をクラブテーマに掲げてスタートした今期。60周年ということで重責でしたが、会員の皆様に支えられ、なんとかここまで辿り着けました。猛暑の多治見を少しでも涼しくと「怪談」からスタートした卓話プログラム。初の取り組みとなった「多治見ふるさとしごと塾」と「駅北広場での植樹イベント。親睦の宴は盛り上がり、増員に伴う活気ある雰囲気も嬉しいところ。クライマックスとなった「60周年記念式典も全員の力で無事に終え、京都への家族旅行も思い出深いものとなりました。残り一ヶ月となりましたが、古来より“九十をもって半ば”と言いますので、引き続き会員の皆様のお力添えを宜しくお願い致します。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

中津川ロータリークラブ
会長　鳴海 伸明

本年度、中津川ロータリークラブのテーマを「輝くロータリアン　新しい時代に向かって今スタート」とかかげ、クラブのこれまでの歴史と伝統を誇りつつ、未来に向けてクラブ改革と奉仕プロジェクトを進め、より活力のあるクラブに導いていけるよう進めてまいりました。クラブ改革においては年会費、入会金の引き下げに取り組みました。また奉仕プロジェクトにおいては、社会奉仕青少年育成事業を中心に事業を実施しました。今期も残すところ2ヶ月になりましたが、当初の目標が達成できたのも全会員のご協力のたまものと感謝申し上げ報告といたします。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

瑞浪ロータリークラブ
会長　五嶋 久年

1年間を振り返り、まずは何よりもクラブの活動を支えていただいた会員の皆様に心より感謝すると共に、常ににこやかな雰囲気の中でクラブ運営ができたことを幸せに思います。会長エレクトの頃より、「クラブ運営は時の会長が思うようにやれば良い」と諸先輩方から助言頂き、勿論瑞浪RCの良き伝統を加味しながらクラブ運営に務めました。ロータリークラブの良さは、言葉にしがたいものがありますが、クラブの先輩方やメンバーの皆さんと長年例会や事業で時間を過ごす中で自然とわかるものとも言えます。会長職を務めることでさらにロータリーの良さを感じることができた一年でした。感謝!



## 一年間のロータリー活動を振り返って

恵那ロータリークラブ
会長　坂 賢二

恵那ロータリーは今年二つの柱をたてました。一つは「自然とともに」。もう一つは「恵那ロータリアンこの一冊」と称し、会員が推薦文とともに本を寄贈するというものでした。「自然」の方は例会に恵那の自然に詳しい方にお話をいただき理解を深めたり、ウィークリーの小さな自然のコーナーに会員各自が参加したり、移動例会も上高地の紅葉、恵那峡のツツジを愛でることができました。「推薦図書」においては、会員得意、不得意ありましたが、個性あふれる本が揃い、推薦文集もできあがり、恵那市民の方に親しまれるコーナーが設立されると思います。会員の増強は図れませんでしたが、楽しくも的の絞れた1年だったと思います。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

土岐ロータリークラブ
会長　可知 茂明

今年度は合併（土岐RC・土岐中央RC）という大きな事業を成し遂げ、新生土岐ロータリークラブをスタートさせる事ができました。第2630地区ガバナー様他東濃7RC内外より注目を戴きましたが、幸いしまして会員相互の融和も図られ、親睦を深めてきています。活動事業も20年以上の4継続事業（環境、教育、福祉）等あり地域社会への奉仕事業を実施して参りました。会員増強では、3名の入会がありました。1年間クラブの事業と活動に対し理解と賛同を戴き協力下さいました近隣のロータリークラブ様、会員の皆様に厚くお礼と感謝を申し上げます。



## 一年を振り返って

多治見西ロータリークラブ
会長　関谷 泰久

多治見西ロータリークラブは、今年、50周年を迎えました。年間のテーマとして、「みんなで祝おう50周年」をかかげ、4月21日の記念式典に向けて、準備をすすめてきました。第2630地区岡田ガバナー、東濃グループ鈴木ガバナー補佐、東濃グループのクラブの会長のみなさま、そしてはるばる台湾より姉妹提携を結んでいる苗栗ロータリークラブの会員とそのご家族の方々にもご参加いただき、盛大にお祝いすることができました。クラブのメンバー全員が、一丸となってやり終えることができたことが、一番の思い出です。メンバーのみなさんに、感謝するとともに、一人一人のお力を、再認識できた一年でした。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

中津川センターロータリークラブ
会長　吉村 浩平

今年度は「親睦とIMを中心としたクラブ運営」を基本方針として活動してきました。当クラブよりガバナー補佐の輩出とともに、2015年11月29日にIMを開催いたしました。今回のIMは一般の市民の方々に向けての、「健康は笑いから」という内容の春雨や落雷師匠による落語と、医学者としての安部正之氏による健康の話の2部構成での講演を行いました。また、場所をパルティールに移しての本会議、鉄道ジャーナリストの梅原淳氏による「世界に羽ばたく中津川」と題しての講演は、リニアの現状や地元の様子がよくわかったと評価をいただきました。この講演がリニア駅を中心としたこれからの東濃の発展に寄与できれば幸いです。



## 一年を振り返って

多治見リバーサイドロータリークラブ
会長　水野 五郎

昨年7月7日緊張の中、“個が光り、地域が輝く、ロータリー”の会長テーマのもと第一回の例会がスタートし、早や10ヶ月が過ぎ、残り2ヶ月の任期となりました。今期が始まる前に会長経験者の諸先輩方から、「1年は早いよ」とのお話をお聞きしておりましたが、今、振り返ってみますと本当に1年は早いものだと実感しております。不安の中、予定者理事会を開催し、年間スケジュール予算等を協議した事が、昨日の事の様に思います。例会の充実、出席率の向上、会員増強を目標に1年間クラブ運営を行ってまいりました。又、R財団、米山奨学の寄付につきましては、会員皆様のご理解とご協力のおかげで例年と比べ大きく増やすことが出来ました。頼りない会長の元、副会長、幹事、副幹事はじめすべての会員皆様の温かいご協力のおかげで任期を全うする事が出来ます事、改めて心より感謝申し上げる次第であります。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

美濃ロータリークラブ
会長　井上 久朗

今年度の美濃ロータリークラブ活動を振り返りますと、何と言っても創立60周年記念式典並びに事業を挙行するにあたり、公私ともにご多用の、美濃市長様、地元県議会議員様、国際ロータリー第2630地区ガバナー様、地区代表幹事様、東海北陸道グループガバナー補佐様をはじめ、多数のご来賓のご臨席を賜り、東海北陸道グループ各クラブの会長・幹事様、関係各位のご出席をいただき無事終了出来ました事を心より嬉しく厚くお礼申し上げます。栄えある歴史と伝統を守りながら、地域に根ざしたクラブとして、弛まぬ努力と志により奉仕活動を多方面にわたり行ってまいりました。本年度の岡田信春ガバナーの「過去、現在・今、行動するロータリアン」～会長賞に挑戦しよう～と活動の目標に一歩でもちかづくために、美濃ロータリークラブでは、テーマを「あなたが主役」として、質の高い会員の退会防止と増強のための継続的な活動を強調し、クラブで実践される活動が確実に地域社会にとって価値あるものと成るように皆様と歩んでまいりました。ロータリーの原点にかえり、ロータリアンとしての誇りあるロータリー文化の伝統「不易なる理念」を再確認し理解を深めるために、「入りて学び、出でて奉仕せよ」の実践と学びの道場とし「入りて理念を学ばずして、出でて奉仕ならず」をこれからも続いていくために「奉仕の精神とリーダーの育成」、会員相互の友情と絆をさらに深めて、美濃ロータリークラブの来る100周年に向かって邁進し、本年度の美濃ロータリークラブの活動報告といたします。ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

各務原ロータリークラブ
会長　竹田 克茂

ただひたすらに、懸命に駆け抜けようとした一年。

この一言に尽きます。右も左も分からず、ロータリー用語の理解や行事毎も把握しきれていないまま会長職を。もちろん交換留学生を受け入れ、派遣する事も。そんな活動の中、2630地区に於いて、当クラブの諸先輩方が交換留学の先駆けとなっていた事実を知り、改めてクラブの歴史や重みを知ることが出来ました。また、自分がホストファミリーになり、外国人をホームステイさせるなんて･･･と思っていましたが、家族全員で経験し貴重な体験ができた一年でもありました。「役が人を育てる」と言いますが、この貴重な経験を活かし自身の事業所の発展やロータリークラブの活性化へ繋げていく思いです。一年間有難うございました。



## 年間のロータリー活動を振り返って

関ロータリークラブ
会長　藤井 淳

今年度のクラブテーマとして、ラグビーの精神である「 ONE FOR ALL　ALL FOR ONE 」を掲げました。一人一人が、ロータリークラブというチームの一員として、任された役員、委員長、委員等のポジションをしっかりと固め、ロータリークラブの運営に貢献（協力）するという利他な思いが必要です。私自身もチームのキャプテン（会長）としてクラブの運営に努力したつもりですが、これもひとえに会員の皆様の協力があってできたものであり、大変感謝しております。また補助金事業として行った「タグラグビーの普及事業」や高木守道杯関市中学校軟式野球リーグ戦も各競技団体関係者の方にご協力頂き、開催できましたことにも、感謝申し上げます。



## ありがとう

郡上八幡ロータリークラブ
会長　河合 修

2015～ 16年度、郡上八幡ロータリークラブの会長ということで、関係各位の皆様方には大変お世話になりました。テーマ「ロータリー情報の共有」を掲げてスタートしました。あらゆる機会にそのことを思いながら対応して参りました。又、今年度は、当クラブでガバナー補佐様を中心としたインターシティ・ミーティングも開催、実行委員長様はじめ、全会員の一致協力のもと成功に終わったことはとてもうれしく思いました。それと友好クラブとの3クラブ合同例会も開催させていただきました。同時期、郡上おどりの期間中でしたので、富山県の新湊ロータリークラブ様、群馬県の伊勢崎中央ロータリークラブ様の皆様にも大変喜んでもらえたのかなと思っております。そして、11月1日に郡上八幡のふるさと祭りにおいて、ロータリーデーを全員参加で開催致しました。その折には、ガバナー事務所よりパネルをお借りし、ポリオ等の実情についてや、我クラブの活動等も発信しながら募金活動もさせていただき、市民の皆様からもたくさんの心あたたまる志をいただき、大変ありがとうございました。早速、ロータリー財団に送金させていただきました。最後に、幹事様はじめ各委員会の活動も積極的かつ活発に行動していただきました事、そしてIDMや卓話等を通じ、よりお互いを理解しあえたことで、より一層会員同志の絆が深まったと思います。本当に一年間ありがとうございました。感謝申し上げます。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

関中央ロータリークラブ
会長　喜久生 明男

例会や事業にときめきを持って参加する「ときめきロータリー」を掲げ、Think global, act local.の理念でスタートしました。8月に地区インターアクト年次大会を関市で関商工IACと共に開催、9月はガバナー公式訪問・3クラブ合同例会を主幹、東海北陸道グループIMに参加、10月は東海北陸道グループ対抗親睦ゴルフ会を主幹、11月は森林整備里山例会としてIACのメンバーと共に、雑木を切り、わら縄結びを教わり、山の幸をいただきました。長良川流域連携クリーン作戦例会では関市小瀬地区の長良川流域で清掃活動を行い、本年3月末には3クラブ合同お花見例会を主幹し、ロータリアンの親交を深めました。5月には台湾景文高等学校交流を予定。来年の40周年記念にむけ準備も進めています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

郡上長良川ロータリークラブ
会長　岩谷 典生

今年度、会員の皆様に最初にお願いした事は、ロータリーに足を向けて欲しい、参加しないと何も始まらないから、でした。参加して仲間と語り合い、一緒に活動することにより友情も生まれ、自分に無かった何かを得る事ができます。それを地域や職場に持ち帰り、プレゼントしようという事で、我がクラブのテーマは「ロータリーを楽しみ、自己研鑽と奉仕を」にしました。難しかったのは会員達が忙しい中どれだけロータリーに重心をおいてくれるかでした。一年間を振り返り、私は会長をさせて頂いたお陰で、今までにない経験と勉強もできましたし、貴重な一年でした。会員の皆様のご支援とご協力のお陰で一年を終える事ができ感謝しています。会員の皆様にはロータリーに入会していて少しでも良かったなぁーと思ってもらえれば嬉しいのですが?



## 一年を振り返り

各務原中央ロータリークラブ
会長　片桐 耕造

一年があっという間に終了しようとしています。

一年間で新しく出来た事

①新会員の提案による、女性・子供を集めたタッチラグビーの初めての開催。

②ロータリー財団補助金を利用し、各務原市の小学生対象の作陶教室を5回開催し、1回約25名、5回で約125名の参加があり、あとは表彰式を5月15日に行うだけとなりました。

③養護学校へのバザーの提供、販売体験もできました。

④新会員2名増、今期中になんとか女性会員増を目指しています。

振り返り、会員の皆様の協力に深く感謝しています。一年間ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

各務原かかみのロータリークラブ
会長　玉田 眞

今回2回目の会長を1年間やらせていただき、前回にも増してロータリーの深さをより感じた1年となりました。ロータリー活動を通じていろいろな人と出会い、本当に勉強になった1年でした。仕事でいろいろ悩む事が多い中、ロータリーの仲間と一週間に一度話をするだけでも心にゆとりができ、またそれが仕事に活かせるというひじょうに良い循環ができ、メリハリのある1年を送れたと思います。特に今年度は、20周年の節目の会長を引き受け、少人数クラブでも他クラブに劣っていない厳格の中にも友情を感じられるクラブ運営ができたと満足しております。来期は、一会員としてよりいっそうロータリー活動を楽しもうと思っています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

高山ロータリークラブ
会長　細尾 晃

当クラブは本年60周年という大きな節目を迎えました。その記念すべき時に会長をお引受し、身の引き締まる思いでありました。記念行事も皆さんの協力のもと盛大に開催することが出来ました。又今期は当クラブよりガバナー補佐輩出によってインターシティ・ミーティングも開催致しました。それぞれ会員の皆さんの協力によって成功裏に出来たこと、ロータリーの助け合いの気持ちの表れと感謝するばかりであります。ロータリー活動での重要な事は例会の充実と考え、毎日それぞれ委員長にもお願いしてゲストによるスピーチ等、例会で思い出、又得るものがと気を遣いました。充分ではなかったと思いますが、有意義な一年間を体験することが出来、会員の皆様に感謝して一年間を閉じたいと思います。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

下呂ロータリークラブ
会長　金子 博之

下呂ロータリークラブの特色として、長年途切れる事無く続いている事業が青少年交換事業です。当クラブは、会員20名という小人数のクラブですが若者のやる気、明るい未来に期待して継続的に実施しています。この事業は、会員並びにホストファミリーのご支援、ご協力無くしては実施する事が出来ませんので、皆様方には本当に感謝しています。今年度当クラブは、創立55周年記念事業として益田清風高校に青少年交換インバウンド、アウトバウンドの生徒名簿板（木製プレート）を寄贈いたしました。大変喜ばれ、クラブとしても今後の励みになりました。また今年度は、新会員6名に入会して頂きました。これもひとえに既会員のロータリーに対する強い気持ちの表れだと思い只々感謝するばかりです。会長として何をしたのか自問自答していますが、心優しい会員の皆様のおかげで一年間過ごしてくる事が出来ました。ロータリークラブがますます活気あふれるクラブとなる様、会員一同これからも努力してまいりたいと思います。



## この一年を振り返って

高山西ロータリークラブ
会長　古橋 直彦

私達のクラブは創立50周年を迎え「記念事業」「記念式典」「記念祝賀会」を厳粛かつ盛大に挙行することができ、あらためて創立当時から今日までクラブを支え、地域社会と共にクラブを発展させて頂いた諸先輩に深い敬意と感謝を申し上げます。会長の任期も残り2ヶ月になろうとしていますが、振り返れば、あっという間の一年間だった気がします。ここ数年若い会員の皆様も増えてきましたので、来年度以降クラブに還元できたらと思います。テーマの「ロータリーを楽しもう」が十分反映されたクラブ運営だったかは自信がありませんが、今年度は入会歴の浅いほとんどの会員に役職をこなして頂き、新たなる100周年に向けてのスタートがきれたと思っています。



## 一年間を振り返って

美濃加茂ロータリークラブ
会長　奥田 義美

思い起こせばあっという間の1年半でした。26年11月の第一回次年度理事会から動き始め、PETSで会長の大変さ、仕事の重要さを教えられ、活動計画書が出来上がって大変な一年が見えてきました。何とかこれに沿って充実した一年になればと思いました。しかし結果は非常に不本意な一年となってしまいました。事業所内の不幸と会長職務めとが重なり例会出席に影響がでました。副会長、幹事、理事、会員の皆様には多大な迷惑をおかけし誠に申し訳なく思います。そんな中いろいろな行事、研修会などに出席し、いろいろな方々の話を聞く機会を得られたことは、今後のロータリー活動を進めるにあたり、非常にいい一年だったと思います。またどこかで恩返しができたらと思っています。皆様の友情に感謝します。



## 一年を振り返って

可児ロータリークラブ
会長　杉山 一夫

「原点回帰」をテーマに活動計画を練っていたことが、つい昨日のように思い出されます。一年の月日の速さに驚かされます。私たちのクラブはCLPを導入して、クラブ運営をしてまいりましたが今期、中長期を見据えての展望を計画する委員会も本格的に始動し始めました。毎週の例会は、会員卓話を主とし、相互に分け隔てなく交流し、親睦を深め、友情を育む雰囲気は、出席率の向上へとつながりました。地区研修・協議会と親睦旅行を兼ねて訪れた高山では、満開の桜が出迎えてくれ、老舗料亭での花見にロータリーのネットワークに感謝し、翌日の研修では「真に魅力的なロータリアンとロータリークラブを作り、会員増強や維持もしていこう」そうすれば真のクラブの活性化にも繋がる事に気づかされた原点回帰の一幕でした。この一年、メンバー一人一人に支えられ活動できた事に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

可茂ロータリークラブ
会長　馬場 均

設立30周年という節目の年に会長という大役を仰せつかり、一年間身の引き締まる思いで努めさせて頂きました。地域の皆様、多くのロータリーの方々に大変お世話になった30周年記念式典は感慨深いものがあります。今年度の私の基本方針「地域に顔の見えるロータリークラブ」このテーマの下、主な事業として白川町「山・川・海思いやりの森造成事業」、坂祝町「ホタルを守る会」そして早朝例会における公園等の清掃奉仕、どれ一つとっても小さな取組ではありますが、微力ながら協力して参りました。会員数15名という少人数の為、思う様な奉仕は出来ませんが、心のこもった活動を今後も続けていけたらと思います。現在当クラブでは、増強委員会を中心に会員増強に力を入れております。一人でも多くの会員を、そんな思いです。



## 年間のロータリー活動を振り返って

高山中央ロータリークラブ
会長　大保木 正博

当クラブは今年度創立25周年、地区研修・協議会ホストクラブと多くの行事がある中でしたが、通算11回目のRI会長賞受賞項目を達成することができました。大変ハードルが高く、一時はもう無理だとの想いも胸をよぎりましたが、下呂ロータリークラブ様の深甚なるご理解と、終盤のクラブ会員の驚異的な増強活動によって達成することができました。只々感謝するばかりです。私たちのクラブの強みは結束力です。「賞」受賞を目指すことは一つの手段に過ぎず、その過程において事業に熱く取り組む会員が増えていき、クラブの活性化に繋がっています。外に向けてはロータリーの広報と公共イメージのアップに繋がります。ロータリーが果敢に大きく変わらなければならない今、必要なものは行動だと思います。ロータリーの更なる発展を祈ります。感謝



## 一年間のロータリー活動を振り返って

桑名ロータリークラブ
会長　水谷 景一

本稿の締切で焦る最中、熊本で地震が発生、日ごとに被害の凄まじさを知ることとなりました。一刻も早く支援が行き届き地元の方々が平穏な日常を取り戻されることを祈ります。当クラブは、残念なことに直前会長が逝去し1名が退会しましたが、増強委員長自ら尽力し2名の新会員を迎えることができました。例会プログラムは、SAAの円滑な進行と共に各委員会が事業計画に基づいて実践、R財団寄付は目標額達成、米山奨学生世話クラブとしても問題なく、あと1年務めます。新たな特別月間は地区委員会にご教授願い、地区セミナー等学ぶ機会も多く勉強になりました。会長として至らぬ所を幹事始め多くの会員に支えて頂き、心より感謝申し上げます。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

桑名西ロータリークラブ
会長　鶴田 正道

この一年の会長の喜びは十指に余ります：例会の「会長挨拶」でRCに対する持論を語りました。「会長方針・目的十条・行動十条」をクラブへ提案。全員参加型の例会で全員がマイクを持ち、『友』への2度の投稿で全国の会員の共感をえました。ブレインとOBの助言は天佑。辣腕の事務員。HP「新・西風の賦」の読者六千名。粗食例会に丼物登場。舞台の嵩上げで講師の顔が見える例会に。早朝例会で藤井英昭老師の卓話。地区研修で服部芳樹さんの大胆な主張に感激。全面カラーの「週報」。ビジター・フィー千円でビジターが数倍に。ゲストを栗田秋生副会長が応接。40周年実行委員長に一色利之さん。桑名北RCや横浜RCなどMC先のクラブで歓待を受けました ― おや、紙幅が尽きました。



## この一年のロータリー活動を振り返って

桑名中央ロータリークラブ
会長　山本 力也

今年度、当クラブはIM担当クラブを仰せつかり、羽場ガバナー補佐御指導の下、桑名市博物館館長秦昌弘氏をお迎えし、『お伊勢さんと桑名』という演題で講演していただき、大盛況の中でインターシティミーティングを終えることができました。これも桑員グループ4クラブの皆様のおかげだと感謝いたしております。又、ロータリー財団年次寄付も100ドルから150ドルにさせていただき、お役に立てたのだろうと思っております。会員増強では、お一人がお亡くなりになり、お一人が病気の為退会され、もうお一人は事業の理由で退会され、計3名が退会されました。新入会員は2名増で、プラスマイナス1名減という結果になりました。やはり会員増強にもっと力を入れないと運営も難しくなるのではと、危機感をいだいております。この大命題を次年度の活動に引き継ぎをお願いして一年を終えたいと思います。



## クラブ一年間のロータリー活動を振り返って

桑名北ロータリークラブ
会長　中村 久

クラブのテーマとして「みんな力」ーともに在る社会へ奉仕しようーを掲げました。我がクラブ会員が一丸となって輝く一筋の光を地域社会に届け続けるためには、5つの事業を「みんな力」で成し遂げることでありました。小学生対象にした「津田学園出前授業」、中学生対象にした「桑員ミニバスケット大会」支援、高校生対象にした「インターアクト支援」、高齢者、障害者対象とした「カローリング大会」支援、桑名北RC周年事業として設立した「九華プロバスクラブ」との共同奉仕活動であります。大変欲張りな事業でありますが、まずクラブの財政基盤立て直しのため会員増強とクラブ会費値上げを行いました。これは会員自ら「稼ぎ」と「つとめ」この両方をきちんと果たすことが社会運営の基本であって、この両方がきちんとしていないことには、本当の豊かな社会が実現しないと言い続け、ご理解頂いたから実現しました。感謝、感謝です。



## 創立80周年を迎えて

四日市ロータリークラブ
会長　種橋 潤治

四日市ロータリークラブは、創立80周年を迎えることができました。本年度のテーマを、「伝統にならって、未来を創る」とし、会員の増強を図るとともに、新世代の育成に注力することにしました。新世代の育成では、四日市5クラブ合同で、「四日市大学ローターアクトクラブ」を設立支援することができました。今後も、四日市ローターアクトクラブと同様にサポートしてまいります。80周年記念事業として、四日市市少年自然の家にアスレチック遊具を寄贈し、米山記念奨学会に特別寄付をしました。12月には記念式典および年末家族会を兼ねた祝賀会を開催しました。会長としての一年は終わりますが、今後も積極的に活動を続けてまいります。



## 歴史あるクラブを受け継いで

四日市北ロータリークラブ
会長　伊藤 和彦

当クラブは、57周年を迎え、歴史あるクラブとして継承されて参りました。本年度は、『楽しく行動』と掲げ活動を進めて来ました。まずは、楽しく行動し取組むことで人の心に届き、人を引付けるのではないでしょうか。IM、合同例会を四日市大学で開催しました。当クラブの特徴を生かして手作りで運営し、会員一丸となって取組む事が出来ました。また、前年度から四日市グループで準備してきた四日市大学RACを発足しました。留学生も活躍し国際色豊かな活動を進めております。今、変革が求められています。誇り、魅力あるクラブ運営、活動の課題に対する改善がこれからのロータリークラブに繋がっていくと考えます。会員の皆様にはご協力いただき感謝申し上げます。



## 創立記念とこの一年を振り返って

四日市西ロータリークラブ
会長　市川 嘉市

今年度、四日市西ロータリークラブは創立45周年を迎えました。記念式典には知事、市長、町長、ガバナー様をはじめ多数のご出席を頂き、盛大に執り行うと共に、クラブの活動状況をPRすることが出来ました。このような記念行事が出来たのも、会員の皆様が、それぞれの力を発揮された「たまもの」であると、大変感謝しております。新規事業として、姉妹ロータリーとの合同事業や交通安全教室と自転車安全運転講習など、補助金を活用した青少年育成プログラムを、導入することが出来ました。継続事業として、児童養護施設の支援や国際青少年交換留学生の派遣など、数々の奉仕事業に貢献することも出来ました。会員増強においては、明確な目標を定めたこと、クラブ奉仕委員長、増強委員長を中心に、例会運営、家族会、各同好会、ファイヤーサイドミーティングなどを通じ、新規会員が入会しやすい雰囲気作りが増員につながりました。現在、会員数も60名となり、特に若い会員が増え元気なクラブに変わり、新時代体制の幕開けとなりました。今後も、歴史と伝統を継承しながら、社会に貢献し、期待されるロータリークラブとして、新たな一歩を築いていきたいと思います。1年間会員のみなさまのご協力により無事に務めさせて頂き、ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

四日市南ロータリークラブ
会長　川北 育央

本年度26年目にあたる四日市南ロータリークラブ第26代会長に指名いただだき、緊張の内に一年が過ぎようとしております。2015-16年度活動方針といたしまして、「信頼と自覚を重んじて明るく楽しい活動を」を掲げまして、理事役員の皆様に支えられ今までのところは無事終えそうでございます。第10回を迎えました「四日市南ロータリーカップ争奪三泗地区選抜少年サッカー大会」も無事終えることができました。新聞、CTY（ケーブルテレビ）にも取り上げていただき成果を上げることができました。会長としての責任は大変重いものでありましたが、先輩諸氏、会員一同の友情のおかげで伝統ある四日市南ロータリークラブの会長職を終えさせていただけることは、大変有難いと思います。会員の皆さんとより一層友情が増したと自負しております。残りの期間は会員増強に微力ではございますが、皆さんの力を借りながら増強に努めたいと思います。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

四日市東ロータリークラブ
会長　東 栄作

1年間有難うございました。21年目の会長として良い経験をさせていただきました。諸先輩方が積み重ね作り上げた20年間の実績・業績を継承し当クラブが継続・発展していく事を掲げた1年間でした。委員会のレベルアップ例会出席率100%の継続、会員増強・奉仕活動の強化又、会員の『見える化』等、たくさんの事項がありましたが発展まで結びつかなかった事お詫び申し上げます。只、会員の『見える化』については、引き続き努力をし、会員の良き情報をメンバー全員で共有をし、退会防止・会員増強に勤めたいと思います。あっという間の1年でした。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

鈴鹿ロータリークラブ

会長　樋口 比呂麿

鈴鹿ロータリークラブでは、今年度は、ガバナー補佐を輩出した年であり、
①全員が会員増強維持の意識をもち、増強目標を女性会員を含め、純増5名。
②8月開催のIMを成功裡に実施。（IM版　松下村塾開講）
③楽しく意義ある例会づくりと出席率の向上。
④ 会員の親睦を深める活動。
⑤ロータリー財団補助金事業（「通学路注意喚起シート40枚」）の推進。
⑥鈴鹿市へ防犯ホイッスル贈呈。（新入学児童数　1900個）6年目の事業等を行いました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

鈴鹿西ロータリークラブ

会長　伊藤 義一

鈴鹿西RCは、創立31年にあたり新たな一歩となりました。事業活動としておじさん先生による中学校への講師派遣、CLPに基づく継続事業、今回で13回目となる鈴鹿市児童詩コンクール等を共催して、会員一同汗を流してロータリー活動を行いました。皆様のご協力で事業が進められた事を感謝しております。有難う御座いました。そして、会員・会員家族との親睦も重要と考え季節ごとに親睦会・親睦旅行を実施しました。又、創立以来昼間の例会としていましたが、会員皆様の多様化による要望を取り入れ、一部夜間例会を試行して見ました。今後も会員維持増強は、取組まなければならない重要な課題と位置づけ、考えていきたいと思っています。



## 今年を振り返って

鈴鹿ベイロータリークラブ

会長　川岸 憲博

早いもので任期の最終盤にかかりました。鈴鹿ベイRCの今の状況から、2回目の会長職でした。25周年の記念式典は大勢の方々の参加をいただいて、無事終了することが出来ました。11名でスタートした今期でしたが、只今14名と増え、嬉しく思っています。当初予定していた事業、おじさん先生、FI友愛の広場、青少年柔道大会、はごろも並木復活作戦は地元とのタイアップ、市の援助、協力を得て、各々を恙なく終えたことは少数のメンバーが一致団結して、取り組んだお陰です。胸を張って誇っていいことだと自負しています。今期ガバナーを鈴鹿から輩出しました。いままで以上に行事が多かったような気がします。企画、立案、実行された鈴鹿シティRCの各位のご努力、ご尽力には敬意を表します。ポリオも100%撲滅までもう少しです。ロータリー活動のすばらしい実績の一つです。これからもより以上に色々な分野で活躍し、鈴鹿ベイRCもその一翼であることを願って活動報告とします。



## ロータリー活動を振り返って

亀山ロータリークラブ

会長　川森 浩司

当クラブは1月30日の“亀山大市”の祭日をロータリーデーと定め、ポリオキャンペーンを行いました。綿菓子作りの体験に合わせ募金活動を行いました。ポリオ撲滅キャンペーンのポスターを大々的に掲示したことで、子供たちのみならず、親御さんからの質問や、賛同頂く声も多く、ポリオを知っていただく良い活動になったと思います。毎年恒例の活動になればと考えています。また、当クラブは、亀山高校インターアクトクラブと一緒になっての活動も多く、街頭募金、ゴミのポイ捨て防止の呼びかけや、中・高生の職場体験など、積極的な奉仕活動への参加もさることながら、青少年の社会参加や見聞を広げる一助になれたと思います。一年間の皆様のご協力に感謝いたします。



## ロータリー活動を振り返って

鈴鹿シティロータリークラブ

会長　近藤 正次

私は、入会してから18年目、いわゆる窓際チャーターメンバーです。
会長職を拝命した後に、我がクラブより岡田ガバナーが輩出されると聞き、一瞬ハメられたなと思いましたが、この年度に会長職を経験させてい頂いたおかげで、他の年度では経験出来ないことをたくさん勉強させて頂きました。推薦して頂きました方に感謝しております。
地区大会ではホストクラブとして、また、当クラブより出向者として地区幹事を輩出し、会員一同、役割を無事果たすことが出来ました。
クラブ運営においても、基礎となる会員増強も予定以上の増員ができました。振り返ると大変貴重な経験、勉強とともに、会員全員に助けていただき、全員に応援いただき、全員のおかげで職を無事全うすることが出来ました。感謝感激です。ありがとうございました。



## 一年の活動を振り返って

津ロータリークラブ

会長　中尾 浩一

昨年7月会長職を拝命し、今日まで身の引き締まる思いで懸命に努めてまいりました。気は引き締まりましたが、残念ながら身はついに引き締まることはありませんでした。私は、品位と品格を重んじつつ何でも論じあえる津ロータリークラブの雰囲気が、心地好く大好きです。本年は一人でも多くの会員の皆様に、この居心地の良さを満喫頂くよう委員会活動に尽力頂くことをお願いしました。各委員会のアイデアと努力のおかげで、クラブがいやになっての退会者もなく無事次年度への引き継ぎができそうです。無理かと思える重責でしたが、理事・役員・委員会の皆様の後押しでここまで来られました。心の底から感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

上野ロータリークラブ

会長　鉄﨑 薫

会長に就任してからあっという間に1年が過ぎ，全会員と共に当初の方針に向かって一つ一つ努力してまいりました。特に本年度は発達障害支援を目的とした講演会（ロータリーデー行事）を開催し、各学校・幼稚園・保育所・病院・各家庭等の方々にTV・新聞・チラシ等各所に広報活動を行い、約250名の参加をいただき、大変有意義な講演会となりました。又、青少年健全育成活動の一環として、今年で第16回目を迎える少年野球教室を開催いたしました。元プロ野球選手（中日）4名を講師に迎え、約100名の子供達が参加され、晴天の中、元気に白球と戯れる事が出来ました。1年間、会長としてロータリアンとして本当に素晴らしい1年を過ごせた事に、ご協力を頂いた当クラブの会員一人一人に心から感謝申し上げます。



## 過去、現代、未来につなぐ第一歩

名張ロータリークラブ

会長　福本 毅

ロータリーとは何・・・と尋ねられた時、何と答えるか・・・そんなことから私は始まりました。ロータリーの原点に戻り自分なりに行動してきました。原点は親睦、親睦なくしてロータリーはありえない。私はメンバー同士の親睦を目標に掲げ、「念ずれば花開く」を今年度の真情と掲げて行動してきました。今年度は各委員会で交流を高め、メンバー同士が一丸となって行動することを求めてきました。私の年度で思い出が残る企画をしたい・・・との思いから年度前から準備を進めていました。それは海外交流です。私は30年余り台湾とのビジネスにかかわってきましたので、台湾で例会をしたい想いがありました。親睦を高めるには台湾が良いと意見がまとまり、親日でもある台北で名張クラブの例会をすることになりました。2016年1月22日台北の日航ロイヤル台北で、我クラブ24名、台北東海ロータリー5名、台北南山ロータリー5名総勢34名で開催しました。名張クラブ、東海クラブ、南山クラブの各クラブ紹介で例会は盛り上がりました。言葉が通じることで親睦が深まり、日本と変わらない交流が出来て楽しい一時を楽しむことが出来ました。RIからは会員増強をと頻繁に要請がありましたが、思い通りにいかず苦しんだ年度でもありましたが、過去、現代、未来につなぐ第一歩となりました。また、我クラブ創立以来、初めての海外例会が出来たことが嬉しく、メンバーのご協力に感謝です。ロータリーの交流は世界に繋がります。これがロータリーの良さではないでしょうか・・・



## 一年間のロータリー活動を振り返って

津南ロータリークラブ
会長　松田 英明

クラブは本年度創立50周年を迎えました。50周年記念事業として①武田美保さんと吉田沙保里さんの橋南中学校での対談（記念講演）②台湾への家族記念旅行③記念式典④記念誌発行を行いました。その他、橋南中学校の文化祭で「本物ふれあい講座」の開催、司葉子（東京恵比寿RC）さんの例会訪問など例年にはない行事がたくさんありました。全会員が参加して企画立案を行い、協力して実行しました。ロータリアンの厚意と友情により色々な問題点をクリアして大成功を収めました。会議や議論する時間が増え一緒に行動する機会が多くなり、真の親睦がはかられ、クラブの結束が強くなったように思われます。
*記念式典は5月22日、記念誌発行は6月末を予定しており事業はまだ終わっておりませんが、すべて成功することを前提に原稿を書いております。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

津北ロータリークラブ
会長　山口 久彦

会長エレクト研修セミナーが去年3月にあり4月には地区研修・協議会が鈴鹿で開催され、いよいよ新年度7月から会長として始まるのだと緊張していました。7月に入ってすぐに「出前授業」、8月には交換学生のカイル君が来日と忙しく日が過ぎていきました。秋には津4クラブ例会、IM、家族旅行、寺内町まつりチャリティーバザー、鈴鹿サーキットでの地区大会といろんな行事をこなし、今年に入って高山での地区研修・協議会が済み次年度の体制ができ、やっと役目があと少しと気が楽になってきました。当クラブの各委員会の運営、会員増強、地区補助金を使ったプロジェクト等、会員の皆さんのおかげで順調に進み無事に終えられそうになり感謝しています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

上野東ロータリークラブ
会長　松本 正博

長かったような、短かったような一年間が過ぎようとしています。『ロータリーの理想を求めよう』～今、変革のとき～とクラブスローガンを発表して、国際ロータリーにおける会員増強のための規制緩和に、少しばかり疑問を投げかけた訳ですが、現実はそう甘くなかったことを痛感する毎日です。会員増強については悔いを残す結果となってしまいました。事業全体としては、各部門長、委員長、そして会員の協力によって充実した一年をおくることが出来たと自負しています。今後は次々年度、田山ガバナー年度に向けて邁進することをお約束致したいと思います。



## 一年間を振り返って

久居ロータリークラブ
会長　山城 武夫

「親睦と奉仕の久居ロータリークラブの心を育もう」を掲げ船出をしましたが、些かの荒波で操作できかねているところがあります。しかし、IMはガバナー補佐の指導のもと講師のセントヨゼフ女子学園校長斎藤翠先生、特にIA生徒の皆様の参加により、また、会員全員参加で素晴らしい会が持て、地区の参加の皆様にも満足いただいたようです。現在、細則・内規の見直しに着手していますが、RI定款、細則、久居ロータリークラブ定款、そこからの流れの細則・内規は親睦に、奉仕に、会員増強につながるものが出来ればと思っています。8年目に入る「どんぐりの木」植樹は大きく実り、園児たちに喜ばれています。次年度は是非園児たちと、どんぐりで工作をし、交流を持ちたく思います。当クラブが担当します次年度のIA地区大会が青少年育成に貢献できますように準備をしています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

名張中央ロータリークラブ
会長　仲田 栄二

「会員の一人ひとりが自分に合ったロータリースタイルを見出しながら、順調にロータリアンとしてのキャリアを積み上げ、さらなる成長が実感できる一年に」と挨拶をして一年が始まりました。近年、有望な若手の入会もあり、ベテラン会員の提言を参考に、親睦の充実を目指したプログラムの見直しや、新たな奉仕事業への取り組みが行なわれました。クラブの現状を踏まえ、地元に密着した手作りの活動にこだわりましたが、マスコミへの露出も多く広報活動の強化という目標は達成されたと思っています。「成長が実感できる一年に」と呼びかけましたが、会長を経験したお陰で、少なくとも私はロータリアンとして「成長した一年」であったと思っています。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

松阪ロータリークラブ
会長　奥村 徳男

65年の歴史ある松阪ロータリークラブの一節に、会員の皆様のおかげで、会長として一年間努めさせて頂く事が出来ます事を、有難く感謝申し上げます。本年度は、岡田幹事の配慮もあり積極的に若い世代に前面に出て頂いて、委員長等を受けて頂く様に運びがなされました。それぞれの委員会の皆様の努力があり、おかげでクラブ全体の活力が上がった様に感じられます。会員増強については、年度初め67名でのスタートでしたが現在71名となり、会員増強委員長の活躍と会員各位の努力によるものと感謝致します。また、松阪ローターアクトクラブのメンバーも年度初め3名でしたが、現在8名を数え、まだ増える見通しと伺っており、非常に活気づいています。そんな中で、松阪ローターアクトクラブは本年度40周年を迎え、記念式典も行われました。松阪ロータリークラブが、益々力強く長く続く事を祈念致します。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

松阪東ロータリークラブ
会長　田中 敏雄

我が身を振り返り平成9年にロータリークラブに入会させていただいた「縁」と現在まで会員として継続して来られた「絆」に感謝の気持ちを持って会長職を執行していこうとスタートいたしました。9月14日のローターアクトクラブとの合同観月家族例会に友好クラブである台湾三重東クラブより21名の参加をいただきました。ゲスト卓話では9月に鈴木英敬三重県知事、1月に竹上真人松阪市長、行政のトップお二人に講話をいただきました。児童養護施設「聖の家」の子供たちとの交流例会は陶芸体験を行いガバナー月信に掲載される頃には焼き上がり彼らの手元に届いている事でしょう。劇団四季のオペラ座の怪人の観劇とビール飲み放題の楽しい企画もしていただきました。4名の新入会員にも入会いただきました。全て、幹事さん、委員長さんとメンバーの「縁」と「絆」のお力により会長を支えていただきました。本当にありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

熊野ロータリークラブ
会長　濱田 直美

熊野RCでは、17件の奉仕事業を今年度実施しましたが、クラブセントラルを利用したことで、それら奉仕活動やクラブの現況、寄付の現状などをリアルタイムで管理できたことは大変便利でした。主な活動では、年度目標に掲げていました「フィリピンの子供たちとの野球交流」、「地元身体障がい者施設への楽器の寄贈と交流」を実現しました。また、「伊勢志摩サミット応援イベント」では、ロータリーデー「世界からポリオをなくそう」を共催し、多くの地元の方にロータリーの活動を知っていただくことができました。最後に、岡田ガバナーを始め関係者の皆様方、また一年間不慣れな会長を補佐してくださった熊野ロータリークラブの皆様に心より感謝申し上げます。



## 一年間を振り返って

尾鷲ロータリークラブ

会長　楠 大史

今年度、2回目の会長に就任しまして、1年間を振り返りますと、IMを尾鷲の地で10月3日に、無事開催出来たことが、一番の思い出です。

今年度当初、ガバナー補佐就任予定の会員が突如、退会するという、アクシデントに見舞われながらも、キャリアのある坪井現AGの決断と会員皆様の一致団結により、この危機を乗り越える事が出来ました。この事が、尾鷲ロータリークラブの現メンバーの協調性と実行力アップに繋がったと思います。

IM終了後に、参加の方から「ロータリーは数ではない、会員の思いやな!」と言って下さった言葉が印象的でした。会員一人一人の思いと行動が、世界へのプレゼントに繋がると確信しております。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

松阪山桜ロータリークラブ

会長　林 菖蒲

ロータリークラブの基本は何と言っても例会にあると思います。例会に出席することにより親睦も深まりロータリー活動も活発化していくと思います。今年度は“楽しい例会”をテーマに進めて参りました。着席するのはマンネリになり易い為、昨年度より席を例会場入りする前に抽選で毎回決め、“新鮮さ”を求め、例会を楽しめる様、図ってきました。我々のクラブは少人数ですが、こうすることにより和気あいあいな雰囲気を肌で感じては、ある程度の達成感を得ることが出来嬉しく思います。出席率も伸びこれを維持していくことを期待しています。さらにはそれぞれの委員会が楽しい委員会活動を実現していけるものと確信しています。会員各位の御協力に感謝致します。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

伊勢ロータリークラブ

会長　世古 武弘

会長としての一年間は、長いように思われましたが、この時期になりますと、大変短く感じられる楽しい一年でした。貴重な経験をさせて頂きました。すべての活動が、私の思い以上の成果となり、人生の良き思い出として残りました。これも、伊勢ロータリークラブが、伝統あるクラブであるが故の賜り物だと感謝しています。無事に次年度へと、引き継ぎをさせて頂けます事に安堵している所です。有り難う御座いました。



## 一年の活動を振り返って

鳥羽ロータリークラブ

会長　中野 多賀子

今年度鳥羽RCは「Challenge and Enjoy」をテーマとしました。情報委員会は新しい試みとしてメンター・メンティ制を導入し、年数の浅い会員と歴代会長がひと組みとなり、お互い楽しみながらチャレンジしていたようです。今年は三重県で初めて「伊勢志摩サミット」が開催されました。地区世界社会国際奉仕補助金を活用し、サミットを歓迎しようと7か国の国旗を掲げたフラワーアートを鳥羽駅前に設置しました。また、2年ぶりに会員が製作した「鳥羽城イルミネーションをライトアップしました。これは、創立50周年に掲げたテーマ「鳥羽城天守閣再建」の市民への啓蒙活動の継続と、サミット歓迎の意味が込められています。そして、5月には姉妹クラブであります台湾・花蓮RCとの第16回目の調印、及び創立55周年記念式典にたくさんの会員、家族で参加させていただきました。あっという間の一年でした。皆さんのご協力に心より感謝致します。



## 会員皆様に助けられての一年に、感謝

伊勢南ロータリークラブ

会長　丸田 衛

早いもので、10か月を経過しました。佐藤幹事を始め、会員皆さまのご協力を頂き、ここまでこれました事、感謝しております。今期我がクラブから杉山ガバナー補佐を輩出して、ご指導の下、IMを実施して、今期をスタート致しました。地区第一の目標である会員増強、目標達成には至りませんでしたが、純増1名の確保が出来、これまであまり意識していなかったこのテーマを重点的に共有する、増強特別委員会を昨年に引き続き実施していて、新しい仲間を増やす工夫をしました。また、15年ぶりに交換留学生をスウェーデンより迎え、当クラブからは会員のお嬢さんをニュージーランドに派遣して、国際交流を実施しました。今年度、最も気を使ったのは、笑いの絶えない楽しい例会にすることでした。楽しくて、ためになるクラブじゃないと人は集まりません。残された任期精一杯努力してまいります。



## この一年を振り返って

志摩ロータリークラブ

会長　山本 泰司

前年度終盤に、主要国首脳会議の会場が伊勢志摩に決定され、急遽例会場等諸問題を解決しなければならない状況からのスタートとなりました。前期には、青少年奉仕委員会活動として市の100名の老若男女に参加いただき「ノルディックウォーキング体験会」を実施。また、社会奉仕委員会活動として恒例となりました、障がい者通所施設の方々と会員との交流「クリスマス交流会」を開催いたしました。後期には「伊勢志摩サミットin賢島」に伴う市からの様々な活動の要請を受け入れ、「仲間といっしょにカウントダウン」の録画撮り、清掃活動への参加等々、そして、WCS補助金を活用させていただき「花いっぱいおもてなし活動」として、地域の小学校の児童・先生方の参加を得て当クラブ独自の花壇を造成しました。今年度当クラブのテーマ「今、出来ることを精一杯頑張ろう」を文字通り実践させていただいた一年でした。ご協力いただいた会員の皆様に、今感謝の気持ちで一杯です。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

伊勢中央ロータリークラブ

会長　坂谷 隆徳

2014年の12月12日（金）に第一回準備理事会が開催され、会長としての責任の重さを実感したのを覚えています。又、15年間例会に出席しているのにもかかわらず、いかに無意識に参加し無駄に時間を過ごしてきたのかを実感させられた一年でした。

3月14日（土）の鈴鹿でのPETS、そして4月19日（日）の地区研修・協議会と今までロータリーとこれほど向き合い考えたことはありませんでした。伊勢中央ロータリークラブの会員皆様にこんな素晴らしい機会を与えて頂き心から感謝いたします。又、理事役員の皆様をはじめ、委員長、会員の皆様に全身全霊を表現して頂いたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。



## 一年間のロータリー活動を振り返って

伊勢度会ロータリークラブ

会長　牧戸 福嗣

残すは、後2ヶ月余、メンバー全員に支えられ今日迄やってこられたというのが実感です。皆様に大変感謝申し上げます。何と言っても13名のミニクラブ、増員増強に明け暮れる年度でした。残念ながら数的前進は無し。何らかのキッカケを掴む事。伊勢4クラブ中、唯一女性が許される特権を活かす事。又、難しいかもしれませんが、OB復活。月曜日例会の（謎?）為、なかなか若手メンバーを取り込めないetc。反面、財団支援により、伊勢に古来より受け継がれています伝統芸能で、今後発展を期すべく子供達の育成に第一歩踏み出すことが出来ました。来期に向け課題多き、又、色々問題ありきの年度でしたが、残された期間を悔いなきように、又、来期の進展の足掛かりとなるよう頑張ります。

# 国際ロータリー第2630地区　地区研修・協議会




開　催　日：2016年4月17日(日)
会　　場：飛騨・世界生活文化センター
ホストクラブ：高山中央ロータリークラブ

2016-2017年度　会長　ジョン　F.ジャーム
「国際ロータリーテーマ」
## 人類に奉仕するロータリー



2016-2017年度　国際ロータリー第2630地区　ガバナー　剱田　廣喜
「地区活動方針テーマ」
## “One profits most who attends most”
## 最も出席するもの 最も報いられる

### 地区目標
1. 地区内クラブの少なくとも51%が会長賞を受賞する
1. 地区財団活動資金（DDF）の少なくとも20%をポリオプラスに寄贈する。
1. 年次基金への寄付を前年度よりも5%増やす。
1. 地区全体の会員数を3%増やす。

### クラブ目標:会長賞に挑戦しよう!
1. 会員の増強と維持
1. 財団への寄付
1. オンラインツールの利用
1. 人道的奉仕
1. 新世代
1. 公共イメージ

## 四日市西ロータリークラブ 45周年記念式典
2016年3月25日(金)
於：四日市都ホテル



私共、四日市西ロータリークラブは本年創立45周年を迎えさせて頂きました。1971年6月25日、21名のチャーターメンバーの方々がロータリー精神を胸に抱き、国内で1079番目のクラブとしてスタートし、現在は60（男性56名、女性4名）の会員となり活動を行っております。

去る、3月25日には創立45周年記念式典・祝賀会を開催し、鈴木三重県知事をはじめご来賓の皆様、岡田ガバナーをはじめとするロータリー関係者の皆様や姉妹クラブの陳会長はじめ台湾新店扶輪社の方々など65名のお客様のご臨席を賜り催すことができました。その席上、13年前から支援交流を続けています、児童養護施設 エスペランス四日市と地元菰野町の、わかば作業所への記念支援事業として、子供たちや所員の方のために、パソコン、施設内機器等を贈呈させて頂きました。

今後も、四日市西ロータリークラブの会員相互が親睦を深めながら、不易流行の正しいロータリアンとしての研鑽を積み、次の50周年を目指してまいりたいと思っております。

## 鈴鹿・亀山グループ・ロータリーデー開催【ポリオ撲滅募金活動】
2016年4月2日(土)10:00～16:00
於：旭化成鈴鹿工場・鈴鹿さくら祭り会場









桜の花がぴったり満開の中開催されました鈴鹿さくら祭り会場にて、私ども国際ロータリー 2630地区、鈴鹿・亀山グループ初めてのロータリーデーを開催致しました。当日は前日からの雨の影響が残り、薄曇りの天気となりましたが、会場には、まさに満開という桜を見ようと、25,000人もの人が訪れられ大変な賑わいとなりました。

私達ロータリーは会場の一角のロータリーデー専用テントで、ポリオ撲滅のパネル展示、ポリオ撲滅募金箱の設置の他、市民の皆様にロータリーの認知度向上PR、ポリオの説明、募金のお願い等を行い、大変意義ある一日となりました。

当日は岡田ガバナーをはじめグループロータリアンの過半数以上の100名のロータリアン、グループ内三高校のインターアクト会員22名、担当教師4名等、多数のロータリー関係者が集まり、リレー式にて会場内至る所で募金活動を行いました。同時にポリオPR入りポケットティッシュ12,000ヶも配布したことで、ロータリーをお宅まで届けて頂けた事と思います。

今回のロータリーデーは、地域の皆様、ロータリー、インターアクトクラブの三つが協力してできた結果であり、素晴らしい事業ができたと思います。皆様には感謝の気持ちでいっぱいでございます、ありがとうございました。

当日のポリオ募金、合計277,756円を参加5クラブよりポリオ・プラスへ寄付致しました。

鈴鹿・亀山グループ・ロータリーデー
ガバナー補佐　中村　薫（鈴　鹿　R　C）
実行委員長　杉野大雄（鈴鹿シティRC）

# 国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2016年4月分

| グループ | クラブ | 出席率 | 例会数 | 期末 | 会員数 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 期首 | 月末 | うち女性 | 増減 |
| 岐阜A | 岐阜 | 87.89 | 4 | 88 | 88 | 88 | 0 | 0 |
| | 岐阜西 | 91.04 | 4 | 54 | 54 | 55 | 0 | 1 |
| | 岐阜長良川 | 90.86 | 4 | 53 | 53 | 55 | 0 | 2 |
| | 岐阜北 | 91.13 | 4 | 32 | 32 | 31 | 3 | -1 |
| | 岐阜中 | 84.68 | 4 | 31 | 31 | 31 | 1 | 0 |
| | グループ計(5) | 89.12 | | 258 | 258 | 260 | 4 | 2 |
| 岐阜B | 岐阜南 | 90.07 | 2 | 74 | 74 | 81 | 3 | 7 |
| | 岐阜東 | 78.14 | 4 | 51 | 51 | 50 | 1 | -1 |
| | 岐阜東南 | 80.34 | 4 | 32 | 32 | 38 | 0 | 6 |
| | 岐阜加納 | 81.38 | 4 | 59 | 59 | 60 | 0 | 1 |
| | 岐阜エトス | 60.72 | 4 | 13 | 13 | 14 | 1 | 1 |
| | 岐阜城 | 79.37 | 4 | 17 | 17 | 19 | 1 | 2 |
| | 岐阜中山道 | 75.00 | 4 | 13 | 13 | 13 | 3 | 0 |
| | グループ計(7) | 77.86 | | 259 | 259 | 275 | 9 | 16 |
| 岐阜西濃 | 大垣 | 82.36 | 4 | 84 | 84 | 90 | 0 | 6 |
| | 大垣西 | 92.45 | 4 | 79 | 79 | 82 | 0 | 3 |
| | 本巣 | 81.91 | 4 | 28 | 28 | 31 | 0 | 3 |
| | 羽島 | 87.72 | 4 | 31 | 31 | 31 | 3 | 0 |
| | 不破 | 81.25 | 4 | 31 | 31 | 28 | 0 | -3 |
| | 大垣中 | 77.02 | 4 | 38 | 38 | 41 | 0 | 3 |
| | 大垣センチュリー | 78.08 | 4 | 49 | 49 | 52 | 1 | 3 |
| | 岐阜淡墨 | 94.51 | 4 | 13 | 13 | 14 | 1 | 1 |
| | 岐阜サンリバー | 89.01 | 4 | 20 | 20 | 19 | 4 | -1 |
| | 不破の関 | 69.23 | 4 | 13 | 13 | 13 | 0 | 0 |
| | グループ計(10) | 83.35 | | 386 | 386 | 401 | 9 | 15 |
| 岐阜東濃 | 多治見 | 80.04 | 4 | 43 | 43 | 49 | 3 | 6 |
| | 中津川 | 88.23 | 4 | 65 | 65 | 71 | 2 | 6 |
| | 瑞浪 | 96.12 | 4 | 57 | 57 | 58 | 0 | 1 |
| | 恵那 | 85.16 | 4 | 38 | 38 | 35 | 0 | -3 |
| | 土岐 | 84.71 | 4 | 40 | 40 | 41 | 1 | 1 |
| | 多治見西 | 85.44 | 4 | 38 | 38 | 40 | 4 | 2 |
| | 中津川センター | 86.36 | 4 | 43 | 43 | 43 | 0 | 0 |
| | 多治見リバーサイド | 84.82 | 4 | 35 | 35 | 36 | 1 | 1 |
| | グループ計(8) | 86.36 | | 359 | 359 | 373 | 11 | 14 |
| 東海北陸道 | 美濃 | 78.79 | 2 | 32 | 32 | 33 | 0 | 1 |
| | 各務原 | 60.28 | 4 | 23 | 23 | 21 | 0 | -2 |
| | 関 | 86.00 | 4 | 46 | 46 | 46 | 2 | 0 |
| | 郡上八幡 | 93.13 | 4 | 42 | 42 | 41 | 0 | -1 |
| | 関中央 | 93.75 | 4 | 32 | 32 | 32 | 0 | 0 |
| | 郡上長良川 | 82.00 | 4 | 25 | 26 | 26 | 2 | 0 |
| | 各務原中央 | 63.69 | 4 | 27 | 27 | 29 | 0 | 2 |
| | 各務原かかみの | 83.93 | 4 | 14 | 14 | 14 | 4 | 0 |
| | グループ計(8) | 80.20 | | 241 | 242 | 242 | 8 | 0 |
| 濃飛 | 高山 | 86.58 | 3 | 39 | 39 | 41 | 0 | 2 |
| | 下呂 | 80.92 | 4 | 14 | 14 | 20 | 0 | 6 |
| | 高山西 | 81.74 | 3 | 44 | 44 | 42 | 0 | -2 |
| | 美濃加茂 | 83.33 | 4 | 27 | 27 | 30 | 4 | 3 |
| | 可児 | 85.84 | 4 | 28 | 28 | 28 | 0 | 0 |
| | 可茂 | 90.00 | 4 | 16 | 16 | 15 | 3 | -1 |
| | 高山中央 | 93.45 | 3 | 55 | 55 | 57 | 4 | 2 |
| | グループ計(7) | 85.98 | | 224 | 223 | 233 | 11 | 10 |
| 岐阜県合計(45) | | 83.52 | | 1,726 | 1,727 | 1,784 | 52 | 57 |

| グループ | クラブ | 出席率 | 例会数 | 期末 | 会員数 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 期首 | 月末 | うち女性 | 増減 |
| 桑員 | 桑名 | 92.04 | 4 | 44 | 44 | 44 | 0 | 0 |
| | 桑名西 | 85.41 | 4 | 34 | 35 | 37 | 0 | 2 |
| | 桑名中央 | 81.54 | 4 | 32 | 32 | 31 | 1 | -1 |
| | 桑名北 | 93.19 | 4 | 32 | 32 | 33 | 9 | 1 |
| | グループ計(4) | 88.05 | | 142 | 143 | 145 | 10 | 2 |
| 四日市 | 四日市 | 97.70 | 4 | 99 | 99 | 96 | 0 | -3 |
| | 四日市北 | 79.17 | 4 | 18 | 18 | 20 | 4 | 2 |
| | 四日市西 | 93.75 | 4 | 54 | 54 | 60 | 4 | 6 |
| | 四日市南 | 83.45 | 4 | 36 | 36 | 34 | 2 | -2 |
| | 四日市東 | 100.00 | 3 | 40 | 40 | 40 | 1 | 0 |
| | グループ計(5) | 90.81 | | 247 | 247 | 250 | 11 | 3 |
| 鈴鹿・亀山 | 鈴鹿 | 86.40 | 4 | 57 | 57 | 59 | 8 | 2 |
| | 鈴鹿西 | 75.88 | 4 | 43 | 43 | 43 | 7 | 0 |
| | 鈴鹿ベイ | 92.86 | 5 | 11 | 11 | 14 | 0 | 3 |
| | 亀山 | 66.52 | 4 | 15 | 15 | 16 | 0 | 1 |
| | 鈴鹿シティ | 83.08 | 4 | 59 | 62 | 65 | 4 | 3 |
| | グループ計(5) | 80.95 | | 185 | 188 | 197 | 19 | 9 |
| 中勢・伊賀 | 津 | 92.74 | 4 | 60 | 61 | 61 | 2 | 0 |
| | 上野 | 95.58 | 4 | 36 | 36 | 36 | 0 | 0 |
| | 名張 | 94.83 | 4 | 38 | 38 | 37 | 0 | -1 |
| | 津南 | 93.23 | 4 | 46 | 46 | 50 | 1 | 4 |
| | 津北 | 85.09 | 4 | 39 | 39 | 43 | 3 | 4 |
| | 上野東 | 100.00 | 4 | 37 | 37 | 37 | 0 | 0 |
| | 久居 | 89.52 | 4 | 33 | 33 | 33 | 0 | 0 |
| | 名張中央 | 86.88 | 4 | 28 | 28 | 25 | 1 | -3 |
| | グループ計(8) | 92.23 | | 317 | 318 | 322 | 7 | 4 |
| 松阪・東紀州 | 松阪 | 89.40 | 4 | 67 | 67 | 71 | 0 | 4 |
| | 松阪東 | 81.65 | 4 | 57 | 57 | 59 | 11 | 2 |
| | 熊野 | 67.14 | 4 | 32 | 32 | 35 | 3 | 3 |
| | 尾鷲 | 59.44 | 4 | 11 | 11 | 12 | 2 | 1 |
| | 松阪山桜 | 76.28 | 3 | 34 | 34 | 38 | 4 | 4 |
| | グループ計(5) | 74.78 | | 201 | 201 | 215 | 20 | 14 |
| 伊勢・鳥羽・志摩 | 伊勢 | 90.28 | 3 | 61 | 61 | 59 | 0 | -2 |
| | 鳥羽 | 86.46 | 4 | 35 | 36 | 34 | 4 | -2 |
| | 伊勢南 | 96.03 | 4 | 38 | 38 | 39 | 0 | 1 |
| | 志摩 | 77.21 | 4 | 45 | 45 | 47 | 11 | 2 |
| | 伊勢中央 | 94.85 | 4 | 46 | 46 | 47 | 0 | 1 |
| | 伊勢度会 | 100.00 | 3 | 14 | 14 | 13 | 2 | -1 |
| | グループ計(6) | 90.81 | | 239 | 240 | 239 | 17 | -1 |
| 三重県合計(33) | | 86.90 | | 1,331 | 1,337 | 1,368 | 84 | 31 |
| 地区合計(78) | | 84.95 | | 3,057 | 3,064 | 3,152 | 136 | 88 |

■ 2015年4月(前年度)出席報告

| | 出席率 | 期首 | 月末 | うち女性 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|
| 岐阜県合計(47) | 84.34 | 1,712 | 1,783 | 47 | 71 |
| 三重県合計(33) | 87.65 | 1,337 | 1,357 | 77 | 20 |
| 地区合計(80) | 85.71 | 3,049 | 3,140 | 124 | 91 |

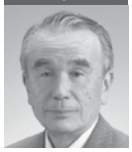
〈注〉グループ、県、地区の出席率は全てグラフ数で計算した。

# 会員動静報告（敬称略）

## 受章


中津川RC
杉本　潤
藍綬褒章
（産業振興功績）


瑞浪RC
渡辺　真
旭日双光章


上野RC
木津龍平
旭日小綬章


松阪東RC
黄瀬　稔
旭日小綬章

## 入会会員


岐阜RC
大友克之
2016.4.1入会
私立大学


岐阜西RC
大橋通暢
2016.4.4入会
総合建設業


岐阜長良川RC
杉山公彦
2016.4.23入会
物流業


岐阜東南RC
近藤裕貴
2016.4.3入会
総合建設業


岐阜東南RC
竹中光重
2016.4.3入会
時計、メガネ、貴金属販売


大垣センチュリーRC
若山一幸
2016.4.18入会
電子部品製造


岐阜淡墨RC
市田和彦
2016.4.21入会
人材サービス業


多治見RC
小竹淳夫
2016.4.24入会
保険業（損保）


多治見西RC
川原正隆
2016.4.7入会
情報処理


下呂RC
早川敏成
2016.4.18入会
冠婚葬祭業


桑名RC
佐倉美彦
2016.4.11入会
住宅販売


四日市北RC
渡邉洋二
2016.4.5入会
税理士


四日市南RC
伊藤富夫
2016.4.27入会
地方銀行


鈴鹿シティRC
中西由佳
2016.4.2入会
人材派遣業

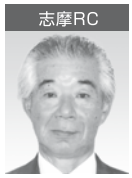

津RC
古田真二
2016.4.6入会
電気事業

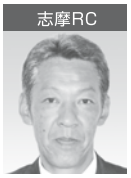

名張RC
清水　徹
2016.4.25入会
建設請負


名張RC
谷　里志
2016.4.25入会
金融業


津北RC
下田　学
2016.4.7入会
証券業


松阪山桜RC
珎道直紀
2016.4.14入会
水道設備工事


志摩RC
村山千代治
2016.4.26入会
損害保険


志摩RC
平川隆幸
2016.4.26入会
清掃業

## 退会会員

| 所属クラブ | 氏　名 | 性別 | 退会年月日 |
|---|---|---|---|
| 岐阜サンリバー | 水谷芳郎 | 男 | 2016.4. 1 |
| 多治見 | 橋口剛彰 | 男 | 2016.4. 1 |
| 中津川センター | 成瀬守和 | 男 | 2016.4.10 |
| 可児 | 柳生隆之 | 男 | 2016.4.13 |
| 名張 | 松村泰延 | 男 | 2016.4.15 |

## 逝去会員　謹んでご冥福をお祈り申し上げます


岐阜南RC
山田光雄
1922.5.22入会
2016.4.23逝去
1974-75年度 会長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー


不破RC
大脇　敦
2004.6.1入会
2016.4.10逝去
2011-12年度 幹事
ポール・ハリス・フェロー


桑名中央RC
矢野義之
1993.5.10入会
2016.4.5逝去
2001-02年度 会長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー


四日市RC
樋尾晶三
1988.3.10入会
2016.4.16逝去
2015-16年度 社会奉仕委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## 文庫通信 344号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー情報

◎「Rotary Magic」
◎「ロータリーにおける意志と信頼」
◎「ポール・ハリスとロータリー」
◎「入りて学ぶ奉仕の心」
◎「ロータリーは円形ではない。楕円形である。」
◎「転轍手待望論」
◎「クラブ定款は自分のクラブ独自のものか?」
◎「ロータリーの目的　その1～4」
◎「決議23-34」

| | | | |
|---|---|---|---|
| 江崎柳節 | 2016 | 12p | （D.2710月信地区大会特集号） |
| ビチャイ・ラタクル | 2015 | 43p | （D.2550地区大会記念講演） |
| 諏訪昭登 | 2016 | 7p | |
| 安孫子貞夫 | 2016 | 4p | （D.2800月信） |
| 塚原房樹 | 2016 | 1p | （D.2510月信） |
| 塚原房樹 | 2016 | 2p | （D.2510月信） |
| 櫻木英一郎 | 2016 | 1p | （D.2790月信） |
| 深川純一 | 2015 | 4p | （純ちゃんのコーナーPartXIV） |
| 東大阪みどりR.C. | 2016 | 2p | （ロータリーの歴史に学ぶ） |

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫　〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階　TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp　開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

## 第38回ローターアクト年次大会

2016年5月7日(土)·8日(日)
於：大垣フォーラムホテル



平成28年5月7・8日に、ローターアクト卒業式・表彰式及び、第38回地区年次大会を大垣市内にて開催いたしました。ご来賓として、岡村信春ガバナー、劔田廣喜ガバナーエレクトをはじめ、多くのロータリークラブ関係者の皆様にご出席いただき感謝申し上げます。地区内外のローターアクターを合わせますと、総勢85名により、盛大に執り行うことができました。

年次大会は、「これからを話し合おう」をテーマとし、大きな課題となっている会員増強をはじめ、活動内容の充実化、新会員・新クラブへの伝統の継承などについて、情報共有と意見交換を行いました。

基調講演では、2720地区パストガバナー岡村泰岳様に「これからのローターアクターへ」と題し、他地区の活発な会員増強の取り組みを学びました。

2016-17年度は、高柳代表のもと、若いアクターが元気よく活躍されることと思います。今後ともローターアクト活動への益々のご支援、ご理解をよろしくお願いいたします。

## 編集後記

この度、この月信6月号にて2015年度-2016年度（岡田ガバナー年度）編集・発行は、最終となります。思い起こせば2015年3月より月信グループは、佐藤勝男地区幹事のもと委員会を17度開催し、今月17日の委員会をもって締とさせて頂きます。発行にあたり鈴鹿の四季をテーマに鈴鹿の名所・風景などを表紙に掲載させて頂きましが、私共にも鈴鹿の良さを再認識するいい機会となったように思います。また、月信発行にあたり不備な点もあったと思いますが、ロータリーの友愛をもってお許し頂きたく思う次第であります。また、作成に当たりました関係者の方々のご協力に感謝し、結びの言葉とさせて頂きます。この一年間、本当にありがとうございました。






DISTRICT 2630 2015-2016 SUZUKA

### 2015-16年度　地区事務所・ガバナー事務所 案内

| | | | |
|---|---|---|---|
| 各地区委員会への連絡・問い合わせ | 地区事務所 | 〒500-8212　岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16<br>TEL 058-248-9724　FAX 058-248-9725　E-mail branch@rid2630.org | 執務時間 9:30~17:30<br>(土・日・祝日 休務) |
| ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー<br>ガバナー補佐・地区幹事への連絡・問い合わせ | ガバナー事務所 | 〒513-0809　三重県鈴鹿市西条4-20 ギャラリーオカトモ102<br>TEL 059-381-2630　FAX 059-381-2631　E-mail 1516@rid2630.org | 執務時間 9:30~16:00<br>(土・日・祝日 休務) |